

科目名	有価証券・電子記録債権法	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群	
			法学部	□ 必修 ■ 選択
			学部	□ 必修 □ 選択
英文表記	Securities & Electronically Recorded Monetary Claims Act	開講年次	□ 1年 □ 2年 ■ 3年 □ 4年	
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	みらはた ただよし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	道端 忠孝	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	有価証券（手形・小切手など）法理と電子手形といわれる電子記録債権の理解			
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1、電子手形といわれる電子記録債権の理解 2、民法上の有価証券の理解			
授業概要	授業では、下記授業計画に従い、上記授業目標達成に向けて、進めていく。理解を確認するために、授業中に、小テストをして、理解しているかどうかを確認しながら進めていく。			
授業計画				
第1回	ガイダンス;電子記録債権、有価証券、手形のあらまし			
第2回	有価証券とは			
第3回	有価証券の典型としての手形小切手			
第4回	手形・電子記録債権の信用機能とあらまし			
第5回	手形の振出と電子記録債権の発生記録			
第6回	手形の裏書と電子記録債権の譲渡記録			
第7回	手形・電子記録債権の善意取得者の保護			
第8回	手形・電子記録債権の質入れ・譲渡担保、期限後裏書・譲渡			
第9回	手形・電子記録債権への民法の特則規定(無権代理・偽造)			
第10回	手形保証と電子記録保証			
第11回	手形・電子記録債権の支払・遡求			
第12回	手形・電子記録債権の時効、振出・発生記録と原因関係			
第13回	でんさいの操作方法・でんさい割引とでんさい貸付			
第14回	融通でんさい・民事有価証券と約束手形			
第15回	有価証券・電子記録債権法まとめ			
第16回	定期試験（小テスト型）			
授業時間外の学習	1. 授業前には教科書及び配布資料に必ず目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。(1.5時間程度) 2. 授業開始前に、前回講義内容の確認テストを行います。前回講義の復習をしっかりと行ってください。(1.5時間程度) 3. 日頃から新聞などに目を通すようにしてください。(0.5時間程度)			
履修条件 受講のルール	・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存してください。			
テキスト	・特に指定しません。 ・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存してください。			
参考文献・資料	六法、早川徹『基本講義手形・小切手法第2版』（新世社）、(株)全銀電子債権ネットワーク第2版』（きんざい）、その他、必要に応じて講義時に紹介します。			
成績評価の方法	【小テスト(40%)、定期試験(60%)】以上の項目を基にして総合的に判断します。			

	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に小テストを解答してもらい、提出してもらいます。この成績で、40%評価します。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・レポート課題は原則としてポータルサイトで指示します。 <p>※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	・毎週火曜日 13:00～14:30、金曜日 14:40～16:10
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	・就職時に役立つように、電子記録債権、特に「でんさい」について理解を深めましょう。